

2026 年 9 月 1 日
株式会社 TYK
牛込進研究助成金 事務局

第 1 回（2025 年度）株式会社 TYK 牛込進研究助成金研究成果報告会を開催しました

株式会社 TYK では、ファインセラミックスおよび関連分野における先進的な研究・技術開発を支援し、セラミックス技術の発展と我が国の技術進歩への貢献を目的として、「株式会社 TYK 牛込進研究助成金」を実施しています。

2025 年度は、大学・研究機関から応募いただいた研究テーマの中から 6 件を採択し、研究助成を行いました。

このたび、助成対象となった研究者の皆様による研究成果報告会を開催いたしましたので、その概要をご報告いたします。

記

開催概要

名称 第 1 回（2025 年度）株式会社 TYK 牛込進研究助成金研究成果報告会

日時 2026 年 6 月 17 日（水）

会場 株式会社 TYK 本部（岐阜県多治見市大畑町 3－1）

発表テーマ（順不同）

名古屋工業大学 先進セラミックス研究センター 石井健斗助教

テーマ：炭化珪素ハニカム部材への耐腐食性セラミックコーティング技術に関する研究

岐阜大学 工学部 上宮成之教授

テーマ：バイオメタンの直接分解による CO₂ フリー水素製造用水素分離膜の開発

核融合科学研究所 研究部 田中照也教授

テーマ：核融合炉環境モニタリング用 Er₂O₃ 発光センサーの高輝度化

名古屋大学 工学研究科 佐藤勝俊准教授（永岡勝俊教授代理）

テーマ：アンモニアのオートサーマル改質による水素製造プロセスに用いるセラミック担持触媒の開発

中部大学 工学部 山田直臣教授

テーマ：自律的に熱処理条件を最適化する実験システムの開発：飛躍的な高スループット化を目指して

名古屋大学 工学研究科 徳永智春教授

テーマ：フラッシュ焼結法を用いたまだ実現されていない p 型半導体特性を有する酸化ガリウム焼結体の作成

報告会の様子

当日は、採択された研究者の皆様より、助成期間中に取り組まれた研究成果についてご発表いただきました。

各研究テーマの研究成果や今後の展望について報告が行われるとともに、参加者との活発な意見交換が行われました。研究発表を通じて、ファインセラミックスおよび関連分野における新たな知見や技術的可能性が共有され、今後の研究発展への期待が高まる有意義な機会となりました。



以上